HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	センターへの期待
Author(s)	佐伯, 浩
Citation	地域経済経営ネットワーク研究センター年報, 1, 2-2
Issue Date	2012-03-30
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/48810
Type	other
File Information	REBN_1_002.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

センターへの期待

北海道大学総長 佐伯 浩

このたび，経済学研究科に新たに地域経済経営ネットワーク研究センターが設立されましたこと，まことにおめでとうございます。

本学には文系の部局が五つございます。学部・大学院を有する四つの部局と，大学院だけを有する一つの部局でございます。経済学研究科を除くほかの文系部局はすべて，学内共同教育研究施設を有していたり，あるいは独自の研究センターを有していたりと，活発にグループで研究する「プラットフォーム」があったのですが，経済学研究科には今までそのような施設がございませんでした。

今回このセンターが設立されるということで，同じ部局ではあるものの，研究内容の異なる先生方が，共同のテーマのもとに研究したり，あるいは学生の教育に当たったり，さらには外部の大きなプロジェクトへの応募等，色々な可能性が出てきたのではないかと思っております。

私は工学研究科におりましたが，その時の経験では，同じ研究分野だけではなく，かなり違った分野の先生方とも共同でプロジェクトを立ち上げることによって，様々な研究分野の流れについても少しずつ理解できてきます。一番良いのは，学生諸君にとって，特に大学院生にとって，自分の専門分野だけではなく，もう少し脇の分野までを知ることができることであり，その意味からも，このような「プラットフォーム」というのは，教育研究の面で非常に効果的な役割を果たせるのではないかと思っております。

ご存じのように大学には，附置研究所や全国共同利用施設としての研究センターがございます。それ以外に，学内共同教育研究施設等としての教育研究センターもございます。本学の学内共同教育研究施設である人獣共通感染症リサーチセンターが，全国の共同利用・共同研究拠点として文部科学省から認定されたという例もございまして，この地域経済経営ネットワーク研究センターが，本日の記念シンポジウムに始まりまして，最初は小さくとも，今後活発に活動されると同時に，関係の皆様が協力して盛り立てていけば，将来は全国共同利用・共同研究拠点としての「北海道大学経済研究所」になる可能性もあるわけでございます。

ぜひ今回の立ち上げを契機に，積極的にこのセンターを盛り上げていっていただければと思います。大学としても，大いに支援していきたいと思っております。センターにおける教育研究活動がますます活発になることをご祈念申し上げまして，私の挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございました。